

令和6年度第1回四街道市みんなで地域づくり推進委員会 会議録

日 時：令和6年8月2日（金曜日）午前10時30分から正午まで
場 所：四街道市役所5階 第1会議室
出席者：大下委員長 日野副委員長 福本委員 田中委員 野口委員
栗山委員
欠席者：なし
事務局出席者：岩井課長 森田課長補佐 櫻井主任主事
勝又副代表理事（NPO法人ちば市民活動・市民事業サポ
ートクラブ）
傍聴人：0人

——会議次第——

1. 委嘱状交付
2. 地域共創部長あいさつ
3. 開会
4. 委員長あいさつ
5. 副委員長の指名
6. 副委員長のあいさつ
7. 会議の公開・非公開
8. 議題
 - (1) 令和5年度みんなで地域づくり事業提案制度の事業ふりかえりにつ
いて
 - (2) その他
9. 閉 会

——会議の内容——

1. 委嘱状交付

【事務局】

本日は、公私ともにご多用の中、令和6年度 第1回 四街道市みんなで地域
づくり推進委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

最初に委嘱状の交付を行わせていただきます。

本来であれば市長の鈴木より委嘱状を交付させていただくところですが、公
務の都合により、部長の伊藤が代理を務めますこと予めご了承願います。

委嘱状は、机上に置かせていただいております。

席次に従いお名前をお呼びしますので、恐れ入りますが、ご着席のまま、ご返事くださいますようお願い申し上げます。

【地域共創部長】

- ・大下 茂様（おおしも しげる）様
- ・田中 悦子（たなか えつこ）様
- ・福本 由香里（ふくもと ゆかり）様
- ・栗山 悠（くりやま はるか）様
- ・野口 英一（のぐち ひでいち）様
- ・日野 勝吾（ひの しょうご）様

以上、6名でございます。よろしく願いいたします。

【事務局】

続きまして、部長の伊藤よりごあいさつを申し上げます。

2. 地域共創部長あいさつ

【地域共創部長】

～あいさつ～

【事務局】

ありがとうございました。次に、職員の紹介をさせていただきます。

- ・みんなで課長補佐 森田 雄二（もりた ゆうじ）です。
- ・みんなで課 地域づくり係 主任主事 櫻井 綾人（さくらい あやと）です。

最後にみんなで課長 岩井 裕（いわい ひろし）です。

3. 開会

【事務局】 それではこれより令和6年度第1回四街道市みんなで地域づくり推進委員会を開会いたします。本日の出席委員は6名で、欠席委員はおりませんので、四街道市みんなで地域づくり推進委員会要綱第7条第2項に規定する過半数に達しており、本日の会議は成立いたします。

これより会議次第に沿って順次進めさせていただきます。

委員長を選出までの間、部長の伊藤を仮議長として委員長を選出させていただきますので、ご了承願います。

【地域共創部長】

委員長の選出にあたりまして、仮議長を務めさせていただきます。
しばらくの間、ご協力をお願いいたします。
四街道市みんなで地域づくり推進委員会要綱第6条第2項の規定により委員長は委員の互選となっております。どなたか、ご意見等がありましたらお願いします。

【田中委員】

以前より委員会を取りまとめていた大下委員に委員長をお願いしてはいかがでしょうか。

【地域共創部長】

ただ今、田中委員から大下委員に委員長をお願いしたらいかがかというご意見がございましたが、皆様いかがでしょうか。

【委員】

異議なし

【地域共創部長】

大下委員、よろしいでしょうか。

【大下委員】

～承諾～

【地域共創部長】

それでは大下委員に委員長をお願いしたいと思います。大下委員長よろしく
お願いいたします。委員長が決定しましたので、私の仮議長の職務は終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

【事務局】

大下委員長は、委員長席へ移動していただき、ごあいさつをいただきたい
と思います。

4. 委員長あいさつ

【大下委員長】

～あいさつ～

【事務局】

ありがとうございました。この後の会議の進行につきましては、四街道市みんなで地域づくり推進委員会要綱第6条第3項により、委員長が会務を総理し、委員会を代表することとなっておりますので、議長を大下委員長にお願いいたします。

大下委員長、よろしくをお願いいたします。

なお、大変申し訳ございませんが、部長の伊藤は所用のため、会議の途中ではございますがここで退席させていただきますのでご了承願います。

5. 副委員長の指名

【大下委員長】

それでは、最初に副委員長を決めさせていただきたいと思います。

四街道市みんなで地域づくり推進委員会要綱第6条第2項により、副委員長は委員の互選となっておりますが、どなたか、ご意見等がありましたらお願いいたします。

【福本委員】

以前より副委員長として委員長をサポートしていた日野委員に副委員長をお願いしてはいかがでしょうか。

【大下委員長】

ただ今、福本委員から日野委員に副委員長をお願いしたらいかがかというご意見がございましたが、皆様いかがでしょうか。

【委員】

異議なし

【大下委員長】

日野委員、よろしいでしょうか。

【日野委員】

～承諾～

【大下委員長】

それでは、日野副委員長よりごあいさつをいただきたいと思います。日野副

委員長よろしくお願ひいたします。

6. 副委員長あいさつ

【日野副委員長】

～あいさつ～

【大下委員長】

ありがとうございました。日野副委員長には、副委員長席へ移動をお願いいたします。

委員の皆様からも、自己紹介と一言ご挨拶をお願いします。

【委員】

(各委員自己紹介)

【大下委員長】

ありがとうございました。

7. 会議の公開・非公開について

【大下委員長】

それでは四街道市みんなで地域づくり推進委員会要綱第7条第1項に基づき、会議の進行をさせていただきます。

議事に先立ちまして、会議録における発言者名については、「審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、原則として明記することとなっておりますので、本委員会においても明記する取扱いとしたいと思いますが、委員の皆様のご意見をお伺いします。

【委員】

～異議なし～

【大下委員長】

異議なしと認めます。本委員会における発言者名を明記する取扱いとします。

会議録は事務局が作成することとし、出席委員を代表して私が内容確認をさせていただきますと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。

【委員】

～異議なし～

【大下委員長】

それでは、会議録は私が確認させていただきます。

続いて、会議の公開・非公開につきましては、「四街道市審議会の会議の公開に関する指針」により公開とさせていただきます。また、会議資料につきましては、「四街道市審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、傍聴人に供するものとしますが、このうち、会議次第につきましては配布するものとしたします。その他の資料につきましては本委員会の判断によるものとされております。私としましては、資料についても配布することとしたいと存じますが、委員の皆様の見解をお伺いします。

【委員】

～異議なし～

【大下委員長】

それでは、本会議は「公開」とし、傍聴人に資料を配布することとします。事務局は傍聴人の方がいらっしゃいましたら入室いただいでください。

【事務局】

傍聴人はいません。

【大下委員長】

それでは本日の議題に入ります。

議題1. 令和5年度みんなで地域づくり事業提案制度の事業ふりかえりについて、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

～議題1について説明～

【大下委員長】

ただいま事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等ありましたら、お願いします。

【日野副委員長】

笑うベスマホ庵のコラボ四街道まとめに添付資料と記載がありますが、別途資料の提出があったのでしょうか。

【事務局】

令和6年度の活動計画と習熟度のチェック表の提出がありました。

【日野副委員長】

活動場所や事業者からの講師派遣を全てお断りされたと記載がありますが、活動に支障はないのでしょうか。

【事務局】

講師派遣については、会員の中から教えることができる人が育っていたり、外部からボランティアを呼んだりするとのことでした。

【福本委員】

公民館としては、今後は市民活動を実施している団体に対して積極的に支援していきたいと考えております。

【田中委員】

社会福祉施設の現場としても、団体への支援をしたいと考えていますが、行政側との考え方の違いがあるため支援に繋がっていないことがあります。

【野口委員】

私は旭公民館で団体の活動を行っていますが、限られた地域のみでの活動となってしまうため、活動する拠点は非常に重要だと実感しています。

【大下委員長】

各団体の次回申請の予定は何っていますか。

【事務局】

ちょこっとクラブとよつかいどう学生服リユースは次回の申請は今のところ予定なしとのことでした。笑うベスマホ庵は今年度講師等の運営方法を変更するため、次回の申請は迷っているとのことでした。

【大下委員長】

ありがとうございました。

本日の説明、意見交換しました内容を踏まえまして、委員の皆様には、コメントシートの記入をお願いします。

コメントシートは8月13日までに事務局あてにご提出ください。

皆様から頂いた内容を、事務局で取りまとめ、私が確認したものを、委員会のコメントとしたいと思います。

委員の皆様よろしいでしょうか。

【委員】

～異議なし～

【大下委員長】

その他について、事務局よりなにかありますか。

【事務局】

その他として、みんなで地域づくりセンターの業務について、みんなで地域づくりセンターの業務責任者である勝又よりご報告させていただきます。

【みんなで地域づくりセンター 勝又】

～説明～

【大下委員長】

ただいま事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等ありましたら、お願いします。

【日野副委員長】

昨年度採択された団体が、今年度申請を検討している団体にアドバイスする機会がありますか。

【みんなで地域づくりセンター 勝又】

コラボ四街道に係る講座で実施する予定です。

【野口委員】

団体としてはコラボ四街道の申請について、心配な部分があるため、私も申請した当時はみんなで地域づくりセンター主催の講座に参加しました。

今回改正する予定となっている若者チャレンジ部門について、サポートは実施していますか。

【みんなで地域づくりセンター 勝又】

サポートできるよう検討します。

【大下委員長】

事務局より他になにかありますか。

【事務局】

令和4年度第3回みんなで地域づくり推進委員会の中で、アンダー19部門の見直しについて、ご指摘いただいております。こちらにつきましては、令和6年度に委員の皆様からご意見をいただきながら、コラボ四街道ガイドブックの改訂（案）を作成しましたので、ご説明させていただきます。

～資料5について説明～

【大下委員長】

ただいま事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等ありましたら、お願いします。

それでは私から1点質問がございます。若者チャレンジ部門は継続性を求めないとのことでしたが、理由はなにかありますか。

【事務局】

学生の方は卒業等があり、継続性を求めることは難しいと考えました。

【大下委員長】

特に高校生に継続性を求めるのは難しいと思いましたが、私は問題ないと思いますが、日野副委員長はいかがでしょう。

【日野副委員長】

同感です。

提案できる団体の条件の中に、「10代及び20代の若者を主体とした市民団体とする。」とありますが、大学だとゼミで申請することが想定されますが、市民団体と呼んでも良いのか少し疑問に思いました。

また、申請書類の中に団体の規約、会則が必要となっておりますが、学生が作成するのは難しいかと感じました。

【大下委員長】

テンプレートがあると良いと思います。

【事務局】

通常の新規団体に対しても、テンプレートを提供していますので、同じように支援はできるかと思います。

【大下委員長】

他にないようでしたら、これで本日の議事はすべて終了といたします。皆様ご協力いただきありがとうございました。それでは、事務局にお返しいたします。

【事務局】

委員長をはじめ委員の皆様ありがとうございました。

本日いただいたご意見を参考にみんなで地域づくりの推進につなげていきたいと考えております。

本日はありがとうございました。

(以上)

会議録署名人 大下 茂